

教科シラバス（保健体育科）

科 目 名	保 健	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		2	1	必履修	一斉
使用教科書・副教材・準備物					
現代高等保健体育（大修館書店）					
科目の概要			学習目標		
個人生活や社会生活を送るために、心身の健康に関心を持ち、健康的な生活を実践できる力を身に付ける科目である。			<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人生活や社会生活に関心を持つ。 ・ 保健・医療制度を知り、その利用方法を学ぶ。 ・ 生活環境や労働環境を知り、環境に対する関心を持ち、健康的な生活を送る知識を身に付ける。 		
年間学習プログラム					
	学習内容	学習のねらい			
1学期	3単元 生涯を通じる健康 ・ ライフステージと健康 ・ 妊娠・出産と健康 ・ 中高年期と健康	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯の各段階の健康課題を知り、課題に応じた健康管理を学ぶ。 ・ 妊娠から出産までの過程と、胎児と母体の変化について理解を深める。 ・ 壮年期以降の健康課題を知り、高齢社会における取り組みについて理解を深める。 			
2学期	・ 働くことと健康 4単元 健康を支える環境づくり ・ 環境汚染と健康 ・ ごみの処理と上下水道の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 労働災害や職業病の予防について学び、労働者の健康を守るための施策について理解を深める。 ・ 人間の生活や産業活動による自然環境の汚染と健康への影響及び対策について学ぶ。 ・ わが国における上下水道の整備状況やごみ処理方法について理解を深める。 			
3学期	・ 食品の安全性 ・ 保健サービスとその活用 ・ 医薬品の制度とその活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品による健康被害の種類を知り、被害を防止するための施策について理解を深める。 ・ わが国の保健行政や医療制度について学ぶ。 ・ 医薬品の有効性と危険性の両面について知り、正しく使用することについて理解を深める。 			
評価の観点及び内容					
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康を支える環境づくりや保健サービスについて、必要な知識を身に付けているか。 ・ 期末考査・授業の活動で評価する。 				
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自らの生活に当てはめて考え、積極的に健康増進を図ろうとすることができているか。 ・ 期末考査、保健ノート、授業の活動で評価する。 				
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 興味を持ったことや課題について積極的に調べることができているか。 ・ 保健ノート、授業の活動で評価する。 				
評価方法及びその他留意事項					
定期考査、学習態度、準備物、ノート等を含め、上記3つの観点から総合的に評価する。なお、提出物は期限を守ること。					